

2018年4月 英・数 必昇学院 新規生徒募集

岩国市三笠町3-4-14にて、お申し込み当日から受講できます。

少人数個別指導時間割

火	17:40 ~ 19:10 小5・6	19:10 ~ 20:40 中1・2	20:40 ~ 22:10 中3
金	17:40 ~ 19:10 小5・6	19:10 ~ 21:40 中1・2	20:40 ~ 22:10 中3

月謝・入会金・本代

週一回の場合 各学年とも 7,800円 / 週二回の場合 15,000円 (消費税込み)

中3に限りクラブが終了する8月以降は日曜日の18:00 ~ 19:30にて受験対策授業が加わりますので、週三回を希望される場合 22,000円となります。月謝以外には、入学当初に10万円の入会金を頂戴しておりますが、こちらは家庭での学習ノートに10冊使うごとに進呈する努力賞・クリスマス会でのお菓子・飲料・ゲームの景品等に使われたり、中3の3月で卒業時には、万年筆か勉強効率を高めるBGMを入れたMP3 playerのいずれか、さらには英会話学習用として洋画のDVDをプレゼントするなど、10万円分全額を還元いたします。途中辞められることなく通ってくれた感謝の気持ちによる、学院預かりのお楽しみ会費とお考え下さい。他には年に一度、学年初頭や途中入会時に限り、教科書に完全準拠した塾専用ワークを買って頂きます。中3ではこれに加え、最新高校入試問題集や受験勉強に必須となる5教科の重要点を総まとめた教材の代金が必要ですので、当学院のHP(必昇学院)を検索の上、金額をお確かめ下さい。

㊟ 集団指導ではなく、教科書の理解できなかった部分、学校で配られたプリントやワークの問題、あるいはお母さんから買い与えられた問題集で、自分だけでは解答をみても分らなかった箇所を、一人一人にあわせて個別に教えていきます。質問事項が少ない成績上位の人なら週一回で充分でしょうが、定期テスト週間や実力テストで範囲が広いのが事前に判る場合、もしくは夏休みに入って勉強するのに、家では暑くて集中できない時期には週二回に増やして欲しいという場合など、月ごとに習う回数を変えられても構いません。

中3になるのに1年や2年の内容が理解できていない生徒さんは、週二回でも足りませんので、7月でクラブを引退し、本格的に受験勉強に入る8月から日曜日を加え、週三回の指導を用意していきます。

小5・6は各自の苦手な教科について、内容も学年にこだわらず、国語であれば3年生で習った漢字から始まり、4,5年の漢字を中心に練習を繰り返させたり、算数なら4年の小数計算や5年の割合問題、あるいは文章題など、生徒が難しがる分野について復習を行います。月末には、理科・社会の重要点チェックも致します。

みどり中や高水の6年制特進クラス等の中学受験を希望される場合は、学校で教わらない応用分野も対策しますので、事前にお知らせ下さい。ご家庭にお持ちの中学入試問題で理解できない箇所も、適切に解説します。

英語の基礎や速読・ペン習字も、夏休みなどに時間を見つけてはDSの学習ソフトを使って勉強させますが、各自に貸し出しますので、高額なソフト購入は必要ありません。ご家庭のゲーム機のみお持たせ下さい。

兄弟で入会頂く場合は、お二人目からの月謝は10%offの兄弟割引を行い、ご家庭の負担を減らします。

個別にその子に適った問題を解かせていきますので、私語による授業妨害など、当学院には皆無です。

入会のお申し込み・お問い合わせは、hissyogakuin@yahoo.co.jpまで !!

(0827-32-6719の固定電話に電話を頂く場合は、非通知を解除下されば、留守でも後程ご連絡さし上げます。携帯の番号は080-8813-8017ですが、仕事の都合で対応できない際にはご容赦下さい)

Q：住所だけで地図が表示されていないのは、不親切ではありませんか？

A：スマホで検索すれば瞬時に行きたい場所が出てくる時代ですから、あえて載せませんでした。

お持ちでない方のために記述すれば、岩国駅東口から徒歩 10 分、東中プール側裏門からなら徒歩 2 分、ザ・ビッグ岩国店からだと徒歩 30 秒の、三笠町供用会館対面角地にある至便な立地です。

Q：一般の塾の月謝に比べれば 2 割以上も安いのは、指導に自信がないのですか？

A：教室が実家の 2 階で、講師も雇わず、全ての科目を院長一人で教えているため、格安にできます。塾を維持するにも、家賃と人件費と広告料に金がかかり、月謝の半分は指導力と無関係な経費なのです。

学習院大学を卒業以来 39 年の指導実績を持ち、トライやカテキョのプロ家庭教師としても、岩国高校は当然ながら、女学院やAICJ・広島基町高校等々に合格させていますから、ご心配には及びません。

Q：口先でなく、具体的にどんな実績があるのか、紹介してもらえますか？

A：小学高学年から中学生を対象に教えていますが、高校に入ってから**の勉教の仕方や、科目別ノート**の取り方、参考書の選び方まで詳しく説明し、大学受験に向けて毎日をどのように過ごすべきか指示していきます。嫌々ではなく、勉強の楽しさを知った生徒は、高校になって中学の 4～5 倍の量で覚えるべき内容が増えていっても、悠然と知識を吸収し、上位の成績で大学に挑んでいけるのです。

その結果、東大に合格した卒業生は 3 名いますが、宇宙工学の研究者になった角君や、東京で不動産を手広く経営している平中君、官庁に入った渡部君が、それぞれの場で活躍してくれています。

彼ら以外にも**医学部入学**を果たした生徒は、千葉大学を出て産婦人科医をしている河田さん、琉球大学から整形外科院長になった大井君、広島大学で教鞭を執っている田中君等々が在籍していました。

大阪大学に行った大村君、九州大学の川崎君、奈良女子大の嶋田さん、早稲田大学政経学部の高柳君や浅沼さん、筑波大学の藤川君等々、有名大学に進学した生徒の名前を挙げていけばきりがありません。

昨年の正月、16 年ぶりに訪れてくれた豊岡君は、名古屋大学から日本政策銀行に入り、激務の合間を縫って司法試験の勉強を続け、3 回目の受験で合格したと、2 種類の名刺を渡してくれました。

日本政策銀行を検索すると、35 歳での平均年収は 1,000 万を越え、さらには法曹三者の資格まで取得した知識を仕事に活かせば、将来の出世が大いに期待できます。彼の妹さんも岡山大学の大学院に進み、現在は大手の医療系企業で海外担当の交渉に当たっていると、近況を知らせてくれたものでした。

変わり種は、**コロンビアの大学**に留学し、あちらの女性と結婚して、現在はホテルとコーヒー農園を営んでいる向井君でしょう。往事を思い出して院長の仕事ぶりをネットで調べたらしく、地球の反対側から懐かしいメールを寄越してくれました。と同時に、自分の農園でとれた最高品種のコーヒー豆を送ってくれ、毎朝寝覚めの一杯として好みの粗さに挽いては、芳醇な香りとコクを味わえたのでした。

院長の教育に関して、中学校教師を主人公に託して小説化した本は、国書刊行会からハードカバーで出版され、全国紙にも五段組で大きな広告が打たれました。それを機に KRY より 30 分のドキュメンタリー番組を放送してもらえた他、各地に招かれて教育講演を行いました。現在はその完結を目指して、鋭意執筆中です。すでに 1,450 枚を書き終え、あと原稿用紙 350 枚程度で完成を迎えます。

Q：席がいっぱいになったら、入れないのでしょうか？ 授業のコマ数を増やして下さい。

A：他にも南岩国と周東の二カ所に教室があるため、週二回しか教えられません。お申し込みはお早めに。

Q：本場のコーヒー、美味しそうですね。飲んでみたいので、取り寄せて頂けますか？

A：出来合のコーヒーでは満足しきれなくなり、500オンス単位で定期的に購入しています。コーヒー豆は焙煎時間と挽き方によって味も大きく変わってきますから、鮮度の高い豆を生のまま送ってもらい、自宅にて 8 段階の煎り具合のうち、シナモン・シティ・イタリアンと呼ばれる 3 種類の濃さに焙じ分け、ブレンドしています。この手間により、酸味とコクと苦みを調整し、お好みに合わせた味をお造りします。向井君も出身地の方々に自分が丹精込めたコーヒーの美味しさを味わって欲しいと、快く当学院と代理店契約を結んでくれ、今年から 1 回の仕入れを 50 ポンドとし、本格的にサイド・ビジネスを開始します。塾に入れるような子供はいないという方も、このチラシに目をとめられましたら、表下部のメールアドレスに注文頂ければご自宅までお届けしますので、お気軽にご利用下さい。

(コーヒー豆専門店では、100g 500 円が平均的な値段ですが、それは途中で各層のマージンを加えた価格です。こちらはコロンビアから直に輸入し、焙煎の手間も半分は趣味として、楽しんでやっておりますので、原価に 3 割の手数料を加え、280g を一袋にして 780 円での提供となります。二袋ですと 1,500 円、三袋なら 2,200 円と、多少ですが値引き致します。一日三杯飲むとして 20g の豆を使用するため、一袋で二週間分とお考え下さい。電動のコーヒー・ミルは 10 秒で豆が挽けます。アマゾンにて 3,000 円前後でお求めになれます)